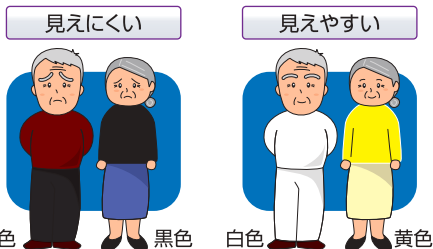


夜の交通安全

明るい色の服を着用しましょう!

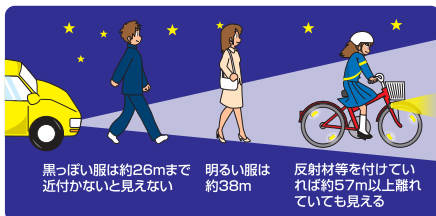
夕暮れ時や夜間の事故から身を守るため、運転者からよく見えるような、**明るい色の服**を着用しましょう。



茶色 黒色 白色 黄色

反射材を活用しましょう!

反射材は、車のライトがあたるとその**光を反射し**、いち早く**自分の存在を運転者に知らせることができ**、夜間の交通事故防止にとっても役立ちます。



黒っぽい服は約26mまで近付かないと見えない
明るい服は約38m
反射材等を付けていれば約57m以上離れていても見える

リフレクターウェアを着用しましょう!



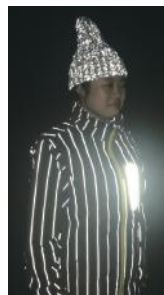
通常時 光が当たった時
モデルはリフレクトジャケットとニットキャップを着用しています。

必要な時だけ光るから必要以上に目立ちません!

リフレクターウェアは車両のヘッドライト等に反射して光ります!

リフレクターウェアとは?

再帰性反射(光が光源方向に反射する特性)機能を持つ素材が、直接生地に織り込まれ又は貼り付けられたもので、夜間、運転者からの視認性に優れた衣類を言います。

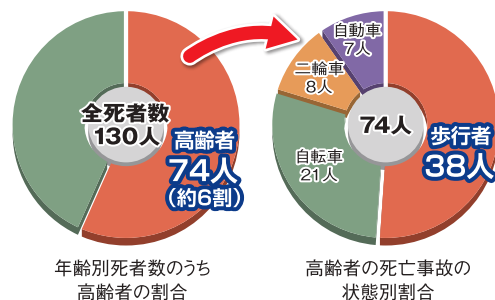


高齢者の交通事故の特徴

高齢者の事故が増えています

大阪府警察調べ(令和元年中)

令和元年中、高齢者(65歳以上)の死者数は昨年に比べて**7人増加の74人**となり、**全世代の約6割**を占めています。



年齢別死者数のうち高齢者の割合

高齢者の死亡事故の状況別割合

多発時間帯

午前10時～午後0時

午後6時～午後8時

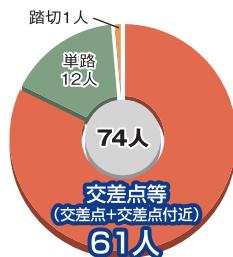
夕暮れの時間帯は周囲が見えづらくなります。特に注意しましょう。

自宅からの距離

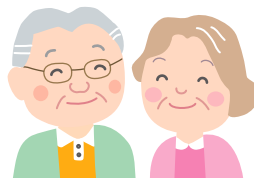
高齢者が歩行中及び自転車乗車中に死亡した交通事故のうち、**約5割が自宅から500m以内**で発生しています。慣れた道こそ安全確認をしましょう。

道路形状別死者数

高齢者の死亡事故の**約8割は交差点等(交差点+交差点付近)**で発生しています。必ず一度止まって安全確認をしましょう。

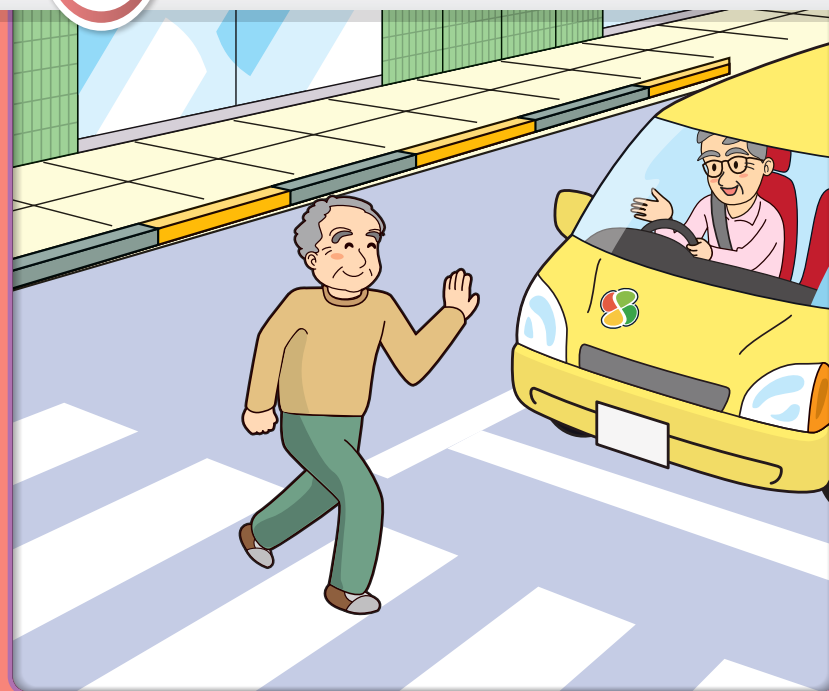


加齢に伴い、身体機能は低下します。交通ルールをしっかりと守って周りの安全を確かめましょう。



交通安全テキスト

5 シニア用



「横断歩道ハンドサイン運動」実施中!



LINE YouTube で交通安全に関する情報を発信しています。QRコードを読み込んで、是非登録してください。

◀LINE

YouTube▶



ダイヤくん

ダイヤちゃん

大阪府警察・(一財)大阪府交通安全協会
(大阪府交通安全活動推進センター)